

To The Engineer

2級 管工事施工 管理技士

短期集中
+
実地
試験対策
コース

知識構築と定着の
学習プログラムで
管工事のプロへ！

2級管工事施工管理技士



資格概要

2級管工事施工管理技士とは？

知識と技術を兼ね備えた、設備工事のプロフェッショナルへ。

冷暖房設備工事、給排水・給湯設備工事、ダクト工事、浄化槽工事、ガス配管工事など建設工事の中でも大きな比重を占める配管設備工事全般。その現場での作業や施工計画の作成、安全管理に至るまでの総合的な管理を行うための資格です。

資格のメリット

1

活躍の場を広げる第一歩

2級管工事施工管理技士を取得することは、建設工事現場で欠かせない資格とされる1級資格へとステップアップするための第一歩になります。

資格のメリット

2

キャリアアップのための証として

あなたにとっても、資格の取得は「技術的知識」と「管理能力」を備えた人材としての証となり、昇進・昇給等キャリアアップにつながります。

試験概要

学科試験の受験資格と免除期間の改正について

平成28年度の施工管理技術検定試験より、2級学科試験の受験資格と免除期間が改正されました。従来受験が認められていたのは、指定学科の在学者と卒業者のみでしたが、学歴を問わず受験ができるように大幅改正となりました。

2級施工管理技術検定学科試験の年2回化について

近年、若年層の入職者が大幅に減少し、離職率も高いことから、担い手確保の必要性が高まっている中、技術検定の受験者数も減少し、合格者の高齢化が進んでいます。こうした現状を踏まえ、平成30年度より、2級施工管理技術検定の学科試験が年2回実施となりました。

◎受験資格

- 「学科試験のみ」受験年度中における年齢が17歳以上
- 4年制大学の指定された課程を修め、1年以上の実務経験を有する者
- 4年制大学を卒業し、1年6ヶ月以上の実務経験を有する者
- 8年以上の実務経験を有する者 など

◎試験内容

学科	一般基礎、電気・建築、空気調和設備・給排水衛生設備、建築設備一般、施工管理、法規	実地	施工全般・工程・法規、経験記述
-----------	--	-----------	-----------------

◎出題形式

学科：四肢択一方式で、出題合計数52問、必要解答数40問です。
 実地：すべて記述式で、記述式問題(5問中3問解答[必須1問・選択2問])、経験記述(必須1問)からなっています。

◎願書配布期間(予定)

- 学科試験のみ(前期)：3月上旬～
- 学科試験のみ(後期)：7月中旬～
- 学科・実地試験：7月中旬～

◎願書受付期間(予定)

- 学科試験のみ(前期)：3月上旬～
- 学科試験のみ(後期)：7月中旬～
- 学科・実地試験：7月中旬～

◎試験時期

- 学科試験のみ(前期)：6月 第1日曜日
- 学科試験のみ(後期)：11月 第3日曜日
- 学科・実地試験：11月 第3日曜日

◎合格発表

- 学科試験のみ(前期)：7月上旬
- 学科試験のみ(後期)：翌年1月中旬
- 学科・実地試験：翌年2月下旬

◎受験料

- 学科・実地試験 8,500円
- 学科試験のみ 4,250円
- 実地試験のみ 4,250円

◎実施機関 一般財団法人 全国建設研修センター 管工事試験課

※技術検定の実施に関する詳細は、試験実施機関等にお問い合わせください。

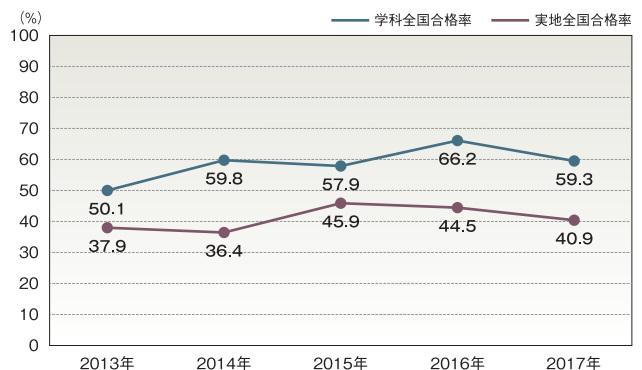
近年の「受験者数・合格率」推移

●学科試験・実地試験 結果

学科	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
全国受験者数	11,735	11,951	12,291	12,886	12,157
全国合格者数	5,884	7,151	7,120	8,528	7,211
実地	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
全国受験者数	12,680	12,724	14,108	13,775	14,449
全国合格者数	4,804	4,633	6,474	6,136	5,903

●学科試験のみ 結果

年度	受験者数	合格者数	合格率
2018年(前期)	2,559	1,580	61.7%



試験のポイントがわかる、理解しやすい「映像講義」



「資格を目指す人たちを応援したい」と、資格講座を開講してから40年余。様々な研究・分析、試行錯誤を重ねてきた日建学院の映像講義は、長年にわたって蓄積されてきた試験攻略のノウハウやポイントが詰まった「合格のための講義」です。

POINT 1 合格するためのポイントを効果的に学べる。

映像講義は、全て一流講師陣をはじめとするプロ集団が制作。試験のポイントがわかりやすく、要点を掴みやすい講義です。

POINT 2 理解度・想起度が高い図表や動画を使用。

視覚と聴覚を同時に刺激する映像講義。理解度・想起度・記憶度を抜群に高める学習方法として、高い評価と厚い信頼を得ています。講義の流れに合わせて図表などを用いて解説するため、高い理解度が得られます。

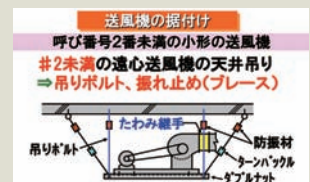
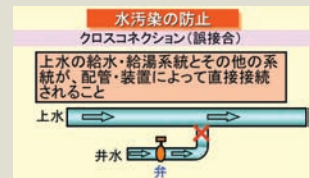
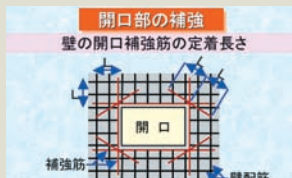
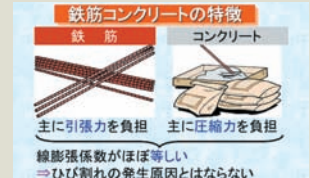
POINT 3 全国どこで受けても変わらないクオリティ。

急な出張などで講義を受講できない場合は、最寄りの日建学院の教室で講義を受講することができます。全国共通で、常に安定した同一内容の講義を受講していただけます。(事前に確認・予約してください)

※一部開講していない校があります。詳細はご希望の日建学院までお問い合わせください。

日建学院の映像講義のクオリティの高さと教材の完成度は、多くの企業、法人、大学等からも高い評価を受け、国土交通省登録の法定講習をはじめ、様々な講義への制作協力もしています。

実物映像や図解だから理解が早い!



まずは**動画体験版**へGo!

日建学院

検索

Click!

学習形態



教室型学習

日建学院各校にて決められた日時に一斉に学習いただくスタイルです。複数の方と適度な緊張感で受講いただけます。複数人数でのお申し込みで、同時期の講習を希望される方にオススメです。

特長

- 多人数制なので競争意識が芽生え学習意欲が高まる。
- 決められたスケジュールの中で効率的に学習が進められる。



個別型学習

忙しくて中々決められた時間に学校へ行けない。でも資格取得やスキルアップを前向きに考えている。日建学院の個別型学習はそんな皆さんをサポートするために誕生した、あなただけの学習スタイルです。

特長

- 自分のライフスタイルに合わせて受講したい日時を設定(予約)
- 資格試験合格に向けた高い学習効果を約束
- 誰にも邪魔されず集中できる時間を提供



※一部対応していない校があります。詳細はご希望の日建学院までお問い合わせください。

▶ 短期集中コース



コースの特長

自宅学習+通学講座で合格へのフルスペック学習を

短期集中コースの受験対策は、基本自宅学習から始めます。基本自宅学習は、約3ヶ月間の通学講座に備えて仕事と学習の両立を図るため、自分にあった学習リズムを身につける学習期間でもあります。通学講座は学科試験対策、実地試験対策、模擬試験を含めた全17回のフルスペックの学習内容で合格力を養います。

コースの概要

対象者	初学者 受験経験者	学習期間	受講開始から約3ヵ月間
受講形態	通学(教室型学習・個別型学習) ※本講座実施校:直営校、認定校、公認スクール	教材配付	9月上旬より予定 ※校により教材の配付方法は異なります。
標準開講日	本講義9月上旬	お申し込み方法	日建学院各校またはホームページよりお申し込みください。 ※お申し込み期間等に関しては、日建学院各校までお問い合わせください。

コース カリキュラム



※カリキュラムは試験分析により多少変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。
※校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。

まずは**動画体験版**へGo!

日建学院

検索

Click!

2級管工事施工管理技士
短期集中(学科+実地)コース

学費 **220,000円 + 税**

消費税について 税率変更の際は、その税率に応じた金額となります。



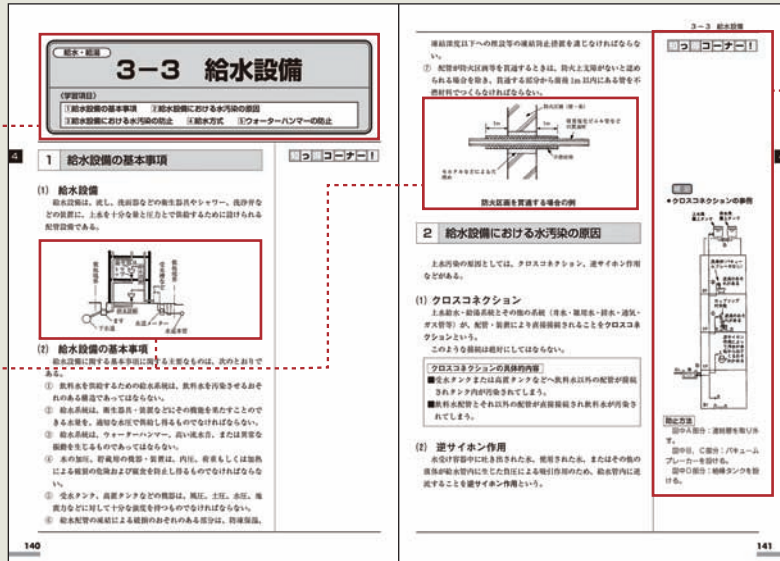
出題傾向を徹底分析、わかりやすい「オリジナルテキスト」

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解しやすい

出題科目ごとに学習項目を集約。学習範囲が一目瞭然!

図や写真が多く理解しやすい



「知っ得コーナー!」で確実に理解しておきたい内容や記憶しておきたい部分を簡潔に説明

ポイント欄 注意すべき点、重要事項の要点を抜粋

補足 合わせて覚えてもらいたい要点や関連する事項を掲載

用語 重要な用語には、解説と表や図解を掲載

ORIGINAL TEXT



受験対策テキスト

試験に合格することを第一の目標に過去の試験問題を徹底的に分析し、最も効率よく理解・記憶ができるように編集したテキストです。



ORIGINAL TEXT

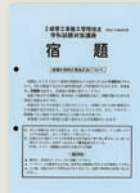
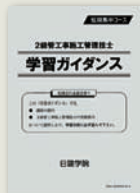


受験対策問題集

問題集は、問題と解答解説を合わせて記載しているため、頁をめくことなく解答のチェックができ、各問題がその場で理解できます。また、出題科目ごとにまとめでありますので、弱点部分の補強にも大変便利な構成になっています。



※教材写真は過年度のものです。



自宅学習用教材セット

自宅学習用教材セットは、覚えていただきたい基本的な知識を自宅において学習してもらう目的で作られています。これらの教材を使って、通学講座が始まる前までに、試験に対応できる基礎力を完全にします。

- 学習ガイダンス
- 自宅学習用テキスト
- 基本問題集
- 用語集

宿題

自宅で行う予習用の教材で、講義のポイントを事前にインプットすることを目的としています。宿題は提出することが義務づけられています。

実力養成テスト

宿題や講義で学んだポイントの学習定着度を測るアウトプット教材です。実力養成テストの結果は、自己管理ノートに記録して管理します。

実地試験対策テキスト

実地試験で出題される経験記述の「記入上のポイント」、記述式問題における施工要領図の考え方や施工上の留意事項などの記述ポイントを網羅。書いて覚えることを目的としたテキストです。

相乗効果を最大限に引き出す学習サイクル

STEP.1
宿題で予習



配布教材を使って宿題を解き、自宅で十分に予習しておきます。

STEP.2
映像学習



映像学習で予習範囲の重要ポイントを学びます。

STEP.3
実力養成テスト



テストで自分の理解度を確認します。

STEP.4
テスト解説



テスト解説で弱点を直ちに確認します。

STEP.5
見直し学習



わからなかった問題を中心に見直し、理解度を高めます。

教材と映像学習の相乗効果。やればやるほど理解が深まる、知識が積み重なる。

▶ 実地試験対策コース



コースの特長

実地試験対策に特化した徹底集中講座

約1ヶ月間、全6回で構成される実地試験対策に特化した集中講座です。実地試験対策コースでは記述式問題や経験記述の過去問題を徹底分析し、解りやすい教材と理解しやすい講義内容で重要ポイントを学習し、実地試験合格を強力にサポートします。

コース概要

- 対象者** ▶ 初学者 受験経験者
- 学習期間** ▶ 受講開始から約1ヵ月間
- 受講形態** ▶ 通学(教室型学習・個別型学習)
※本講座実施校:直営校、認定校
- 教材配付予定** ▶ 10月中旬より予定
- 標準開講日** ▶ 本講義10月中旬
- お申し込み方法** ▶ 日建学院各校またはホームページよりお申し込みください。
※お申し込み期間等に関しては、日建学院各校までお問い合わせください。

コース カリキュラム

10月中旬		11月中旬	
回数	学習内容	回数	学習内容
1	実地試験対策	5	実地模擬試験
2	【経験記述対策】 ● 経験記述のポイント	6	実地試験総まとめ
3	【記述式問題対策】 ● 施工要領図 ● 施工記述		
4	● 工程管理・法規		

本試験

※カリキュラムは試験分析により多少変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。
※校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。

2級管工事施工管理技士
実地試験対策コース 学費 **30,000円** + 税

消費税について 税率変更の際は、その税率に応じた金額となります。

施工経験記述の対策

実地試験は「記述式問題」と「経験記述」からなる筆記試験

▼記述式問題とは？

記述式問題とは、「空気調和設備」「給排水衛生設備」「工程管理」「法規」等の分野から施工要領図の判読や文章、記号、数値を記述式で解答する問題です。

【No. 12】 排水設備

設備	記述欄
(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

▼経験記述とは？

管工事における施工管理の経験があるかどうかを判断するための試験です。
自分の現場経験を、指定されたテーマ(管理項目・課題)にしたがって記述解答します。

【No. 13】 経験記述

※問題No. 6は必須問題です。必ず解答して下さい。解答は解答欄に記入してください。

【No. 12】 あなたの経験した管工事のうちから、代表的な工事の一つを選び、次の設問1～設問3の答えを解答欄に記述しなさい。

【設問1】 経験設備

【設問2】 その工事につき、次の事項について記述しなさい。

(1) 工事内容 (例) ○○ビル ○○階(工設備工事)

(2) 工事場所 (例) ○○ビル ○○階

(3) 設備工事概要 (例) 工事項目、工事内容(主な機器・材料等)、設備の位置・配管経路等)

(4) 現場でのあなたの役割又は役割

【設問3】上記工事を施工するにあたり「工程管理」上、あなたが特に留意しなくてはならない事項をあげ、それについてどういった対策又は対策を現場に記述しなさい。

■経験記述問題形式



出題傾向を徹底分析、わかりやすい「オリジナルテキスト」

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が試験の出題内容を分析し、見やすさや使いやすさに配慮して編集しています。重要項目をわかりやすく解説していますので、復習でさらに理解度を高めることができます。

理解しやすい

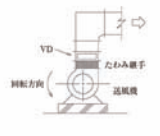
【問題】

出題項目ごとに問題集形式で記述式問題を収録。また、過去に出題された重要度の高い問題を中心に厳選！より実践に近い形で記述解答練習が行えます。

No. 4 1. 施工管理設備

空調調和設備 送風機取りダクト

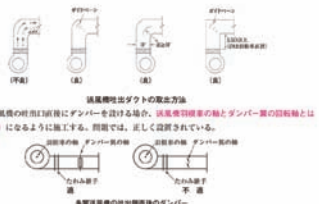
【問題】
下図は、送風機取りダクトの設置工事現場図である。適切でない理由又は改善案を記述しなさい。



【解答案】
適切でない理由又は改善案
送風機の回転方向とダクトの曲がり逆方向なので、ダクトの曲がり部にガイドベーン（案内羽根）を設ける。
【その他の解説】
送風機の回転方向とダクトの曲がり逆方向なので、送風機の回転方向にダクトを設ける。

【解説】
問題の図は、送風機の回転方向とダクトの曲がり部が逆方向になっている。送風機の回転方向はダクトの曲がり部が逆方向は、できるだけ送風機の回転方向に逆らわない方向とする。やむを得ず送風機の回転方向から逆転させる場合は、ダクトの曲がり部分にガイドベーン（案内羽根）を設けて、ダクトの局部抵抗及び騒音の発生量を減少させる。

送風機取りダクトの取付方法



また、送風機の吐出口付近にダンパーを設ける場合、送風機取付部の軸とダンパーの回転軸とは垂直（図a）になるように施工する。問題では、正しく設置されている。

送風機の軸、ファン側の軸、送風機の軸、ダンパー側の軸

送風機の吐出側設置のダンパー

関連事項
●多翼送風機の特長と性能
送風機は、種類に応じて異なる特性曲線となる。
上記の多翼送風機の特長と性能は、騒音に風量、風圧に風速、効率、回転数をとったものである。
例えば、風量300m³/minの送風機は約300Paとなる。
また、多翼送風機のように右より圧力（静圧）曲線を持つ送風機では、右より部分が運転を行うとサージングを起こし、騒音や騒音が大きくなるおそれがある。そのため、圧力曲線の右より部分より右側の範囲で運転するよう送風機を選定する。

【解説】

解答を導くためのポイントなどを記載！解答を記述する際のヒントとしても活用できます。また、図やイラストなどを併記！記述解答のポイントイメージしやすくしています。

【解答試案】

解答した記述文が正しいかどうかをすぐ確認できるように問題のすぐ下にレイアウトしています。解答する際は、テンプレートで解答試案を隠すことができます。

【関連事項】

取り上げた問題と関連のある事項を掲載！関連づけて覚えることで、この項目の知識を増やすことができます。

実地テキスト

実地試験で出題される経験記述の「記入上のポイント」、記述式問題における施工要領図の考え方や施工上の留意事項などの記述ポイントを網羅。書いて覚えることを目的としたテキストです。



宿題

自宅で行う予習用の教材です。実地試験に必要なポイントを事前に記述練習することを目的としています。宿題は提出することが義務づけられています。



実地対策テスト

宿題や講義で学んだ記述ポイントの定着度合いを測るアウトプット教材です。必要なポイントをしっかり覚えたいうえで簡潔な解答が記述できているかを確認します。



※教材写真は過年度のものですが。

合格者の声



2級管工事施工管理技士
阿部 健太郎さん



やるからには一発で！
自分に言い聞かせながら本気で勉強しました

◎資格取得をめざしたきっかけ

この仕事を始めて20年。現場では自分よりも若い技術者が資格を持っている。この年になると「持っていないの?」と言われることもあり、やっぱりこの仕事を続けていく以上、無資格では恥ずかしいと思ったので。

◎合格にむけて

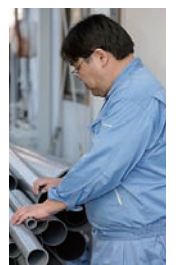
最初に教材を見たときは、その量と内容の濃さに驚きました。「これは時間をつくり、真剣に勉強しなければならない」と覚悟を決めました。仕事が終わった後、会社に残って1～2時間ずつ勉強。たった1時間とはいえ、最初は難しいし、疲れるし大変です。でも、その1時間の積み重ねが知識になっていくのだと考え、日建の手厚い



サポートと励ましもあったので、どうにか踏ん張ることができました。

◎今後の目標&メッセージ

今は現場で作業をしていてわかるくらい技術者が足りない。資格がなくても仕事自体はできます。でも、あるとないでは全然違いますね、やっぱり。資格取得を先延ばしにしていた経験者だから言います。資格があれば公共事業にも携われるし、いろいろな仕事ができる。自分の中でも自信がついて、やる気も出ます。資格者になったからこそわかるメリット…正直、早く取らなかったことを後悔しています。仕事や家庭のことで忙しくしても、早く取るにこしたことはありません。



詳しくは
Web
サイトへ

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区

札幌 ☎ 011-251-6010
苫小牧 ☎ 011-251-6010
旭川 ☎ 0166-22-0201
青森 ☎ 017-774-5001
弘前 ☎ 0172-29-2561
八戸 ☎ 0178-70-7500
盛岡 ☎ 019-659-3900
水沢 ☎ 0197-22-4551
仙台 ☎ 022-267-5001
秋田 ☎ 018-801-7070
山形 ☎ 023-622-5100
酒田 ☎ 0234-26-3351
郡山 ☎ 024-941-1111

北陸地区

新潟 ☎ 025-245-5001
長岡 ☎ 0258-25-8001
上越 ☎ 025-525-4885
富山 ☎ 076-433-2002
金沢 ☎ 076-280-6001
福井 ☎ 0776-21-5001

関東地区

水戸 ☎ 029-305-5433
つくば ☎ 029-863-1166
宇都宮 ☎ 028-637-5001
小山 ☎ 0285-31-4331
群馬 ☎ 027-330-2611
太田 ☎ 0276-58-2570
大宮 ☎ 048-648-5555
川口 ☎ 048-499-5001
川越 ☎ 049-243-3611
所沢 ☎ 04-2991-3759
朝霞 ☎ 048-470-5501
南越谷 ☎ 048-986-2700
熊谷 ☎ 048-525-1806
千葉 ☎ 043-244-0121
船橋 ☎ 047-422-7501
成田 ☎ 0476-22-8011
木更津 ☎ 0438-80-7766
柏 ☎ 04-7165-1929
新松戸 ☎ 047-348-6111
浦安 ☎ 047-397-6780
池袋 ☎ 03-3971-1101
新宿 ☎ 03-6894-5800
上野 ☎ 03-5818-0731
新橋 ☎ 03-6858-4650
吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
立川 ☎ 042-527-3291
八王子 ☎ 042-631-1126

東海地区

町田 ☎ 042-728-6411
武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
横浜 ☎ 045-440-1250
厚木 ☎ 046-224-5001
藤沢 ☎ 0466-29-6470
山梨 ☎ 055-263-5100
長野 ☎ 026-244-4333
松本 ☎ 0263-41-0044
岐阜 ☎ 058-271-5001
静岡 ☎ 054-654-5091
浜松 ☎ 053-546-1077
沼津 ☎ 055-954-3100
富士 ☎ 0545-66-0951
名古屋 ☎ 052-541-5001
北愛知 ☎ 0568-75-2789
岡崎 ☎ 0564-28-3811
四日市 ☎ 059-349-0005
豊橋 ☎ 0532-57-5113

近畿地区

京都 ☎ 075-221-5911
福知山 ☎ 0773-23-9121
滋賀 ☎ 077-561-4351
梅田 ☎ 06-6377-1055
なんば ☎ 06-4708-0445
枚方 ☎ 072-843-1250
堺 ☎ 072-228-6728
岸和田 ☎ 072-436-1510
橿原 ☎ 0744-28-5600
奈良 ☎ 0742-34-8771
神戸 ☎ 078-230-8331
姫路 ☎ 079-281-5001
和歌山 ☎ 073-473-5551

中国地区

岡山 ☎ 086-223-8860
倉敷 ☎ 086-435-0150
福山 ☎ 084-926-0570
広島 ☎ 082-223-2751
岩国 ☎ 0827-22-3740
山口 ☎ 083-972-5001
徳山 ☎ 0834-31-4339
松江 ☎ 0852-27-3618
鳥取 ☎ 0857-27-1987

四国地区

松山 ☎ 089-924-6777
西条 ☎ 0897-55-6770
高松 ☎ 087-869-4661
高知 ☎ 088-821-6165
徳島 ☎ 088-622-5110

九州地区

北九州 ☎ 093-512-7100
天神 ☎ 092-762-3170
久留米 ☎ 0942-33-9164
佐賀 ☎ 0952-31-5001
長崎 ☎ 095-820-5100
佐世保 ☎ 0956-87-0627

大分 ☎ 097-546-0521
中津 ☎ 0979-25-0002
熊本 ☎ 096-241-8880
宮崎 ☎ 0985-50-0034
延岡 ☎ 0982-34-7183
鹿児島 ☎ 099-808-2500
沖縄 ☎ 098-861-6006
糸満 ☎ 098-880-7236
コザ ☎ 098-983-4412
名護 ☎ 0980-50-9115

※2018年10月5日現在

日建学院 認定校

日建学院 認定校

日建学院 公認スクール

日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探し下さい。

講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しくは最寄り校へご確認下さい。

建築・不動産関連講座

1級建築士学科・設計製図講座
2級建築士学科・設計製図講座
インテリアコーディネーター講座(一次・二次試験)
建築設備士学科・二次試験対策講座
構造設計1級建築士講座
宅地建物取引士講座
土地家屋調査士講座
測量士補講座
管理業務主任者講座
賃貸不動産経営管理士 問題解説Web講座

建設関連講座

1級建築施工管理技士学科/実地講座
2級建築施工管理技士学科/実地講座
1級土木施工管理技士学科/実地講座
2級土木施工管理技士講座
CPDS認定講座
1級舗装施工管理技術者講座
1級管工事施工管理技士学科/実地講座
2級管工事施工管理技士講座
給水装置工事主任技術者講座
1級造園施工管理技士学科/実地講座
2級造園施工管理技士講座

1級エクステリアプランナー

2級エクステリアプランナー
第二種電気主任技術者試験過去問題講座
コンクリート主任技士/技士講座

税務・ビジネス関連講座

ファイナンシャルプランナー2級(AFP)講座
ファイナンシャルプランナー3級講座
日商簿記2級講座
日商簿記3級講座
秘書検定2級・3級講座
2級建設業経理士Web講座

医療・福祉関連講座

介護職員初任者研修
福祉住環境コーディネーター2級講座
介護福祉士短期必勝Web講座

就職・スキルアップ関連講座

JW-CAD講座
Auto-CAD講座
DRA-CAD講座
建築CAD検定試験2級試験対策Web講座
建築CAD検定試験3級試験対策Web講座

就職・スキルアップ関連講座

Officeベーシック講座
SPI試験対策講座
中国語能力初級/中級講座

実務関連講座

構造計算講座(初級)
構造計算講座(中級)
耐震性能評価スピード計算法講座
耐震チェックMyノート
時刻歴応答解析講座
エネルギー法講座
構造設計実務講座(S造構造・RC造構造)
構造計算書作成講座(低層S造・低層RC造)
木造住宅耐震診断基礎養成講座
環境設備実務講座(小規模建築物)

法定講習一覧

(株)日建学院 実施

建築士定期講習
宅建登録講習
宅建実務講習
監理技術者講習
評価員講習会
第一種電気工事士定期講習

最寄り校

お問合せ・資料請求 試験情報

日建学院 コールセンター ☎ 0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付/AM10:00~PM5:00(土・日・祝日は除きます)

商品コード:6407011824 / 印刷コード:1109dm-ke3007460